

## なし狩り

自然の中で、**なし狩り**を一度体験してみませんか？

佐野市の観光果樹直売所では、14軒の直売所でなし狩りを実施しています。なし狩り時期は、概ね8月下旬から10月下旬頃です。（詳しくは、各果樹園にお問い合わせ下さい）

自然と触れあいながら、大きくて新鮮な「なし」をもぎ取りできます。

夏休みにファミリーで、カップルでぜひ一度お越し下さい。また、観光ツアーとして団体に、幼稚園や小学校などの農業体験として受入れている果樹園もあります。

入園料は1人300円で、なし1個試食できます。この他、なしをもぎ取った分を買上げ料として、1kg当り500～600円いただいております。（詳しい料金は、各果樹園のページ又は各果樹園にお問い合わせ下さい）

また、佐野プレミアムアウトレットの割引きクーポンシート引換券等も、時期により配付しています。

詳しい内容は、各果樹園までお問い合わせ下さい。直売所によっては、なし園の場所が離れている場合もありますので、ご了承下さい。

なお、なし狩りには事前に予約が必要となりますので、予め電話やFAX、メール等でご連絡いただきますようお願いいたします。

### なし狩りに際して・・・

農家が1年間かけて大切に育てたなしです。大切に扱っていただくと幸いです。

入園の際は、園主の話を良く聞き、完熟した「なし」だけをもぎ取るようお願いいたします。未熟な「なし」をもぎ取ると、十分な食味が得られませんのでご注意下さい。



## も も の 紹 介

人気の高い**佐野市**の“もも”を是非ご賞味下さい

関東地区で希少な産地といえるのが“ここ佐野市”です。なしは、関東地区のどの都県にもありますが、ももが食べられる産地として「佐野」は貴重な存在です。

近隣で栽培されていないため非常に人気があり、直売所を開店してもあっという間に売れてしまうほど、人気の高いフルーツです。とろける食感と甘さ、独特の風味が女性に高い人気となっています。

最近では、肉質が硬めの「もも」も人気があり、多くの品種を導入してニーズに応えられるように取り組んでいます。



販売時期は年によって多少前後しますが、6月末から8月のお盆頃までがシーズンです。直売所によっては、お盆後から9月頃まで品種を取り揃えている農家もあります。

日川白鳳は早生の主力品種で、主に7月上旬に収穫されます。ももを代表する品種あかつき、白鳳の収穫される7月20日前後から大玉品種の川中島白桃が収穫される8月10日前後が収穫前の日照時間が多く、甘みが一番の時期です。

中でも、7月末から8月初旬に収穫される山根白桃という品種は、全国的にあまり販売されていませんが、糖度が高くとろりとした食感が絶品で、一推しの人気品種です。

主要な品種は、収穫が早い順に日川白鳳、白鳳、あかつき、浅間白桃、なつっこ、山根白桃、一宮水蜜、川中島白桃です。この他にも、多くの品種が栽培されております。



### ご購入に際して・・・

ももは、果肉が軟らかい「もも」と硬い「もも」がありますので、ご購入時に各直売所で好みをお伝えいただければ幸いです。

食べ頃の時期は、香りが強くなり触った時に多少弾力を感じた時ですが、未熟な場合は、常温で袋で密閉して数日経過させて食べるようにして下さい。表面に押したような跡が出た場合は、すぐ食べるようにして下さい。詳しい食べ方は、各直売所にお問い合わせ下さい。

